

表題 トラッキング機能拡張用オプション エンコーダ分線ユニットの追加

適用機種 RH-F-D シリーズ / RH-F-Q シリーズ
RV-F-D シリーズ / RV-F-Q シリーズ

三菱電機産業用ロボットMELFAに格別のご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。

本テクニカルニュースでは、当社産業用ロボットのトラッキング機能を拡張できるオプション「エンコーダ分線ユニット」の追加についてご連絡いたします。

1. 対象機種

ロボット機種：RH-F-D シリーズ / RH-F-Q シリーズ、RV-F-D シリーズ / RV-F-Q シリーズ

2. 変更内容

上記対象機種について、トラッキング機能拡張用のオプションを追加します。

オプション名称：エンコーダ分線ユニット

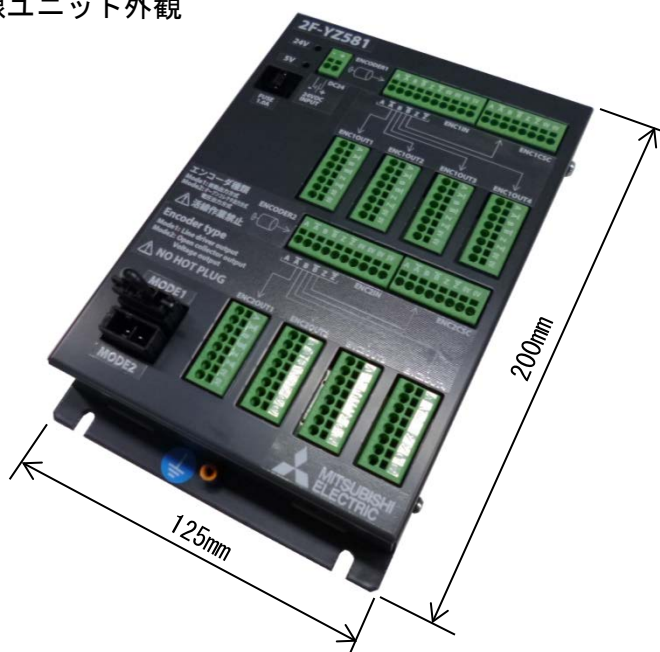
形式：2F-YZ581

エンコーダ分線ユニットを使用することで、1つのエンコーダに接続できるロボットコントローラの台数を1台から2台以上にすることができます。詳しくは資料1を参照してください。

エンコーダ分線ユニットの仕様等の詳細についてはエンコーダ分線ユニットの取扱説明書（BFP-A8999）をご覧ください。取扱説明書は弊社のWebサイトからダウンロードできます。

アドレス：<http://www.mitsubishielectric.co.jp/fa/products/rbt/robot/index.html>

エンコーダ分線ユニット外観

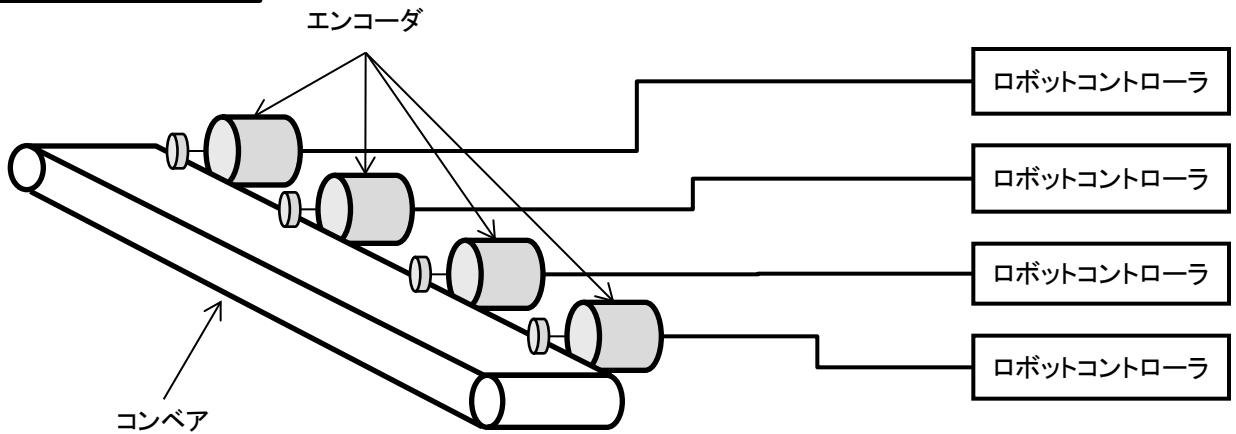


3. 変更時期

2014年4月以降。

資料1 エンコーダとロボットコントローラの接続方法の比較

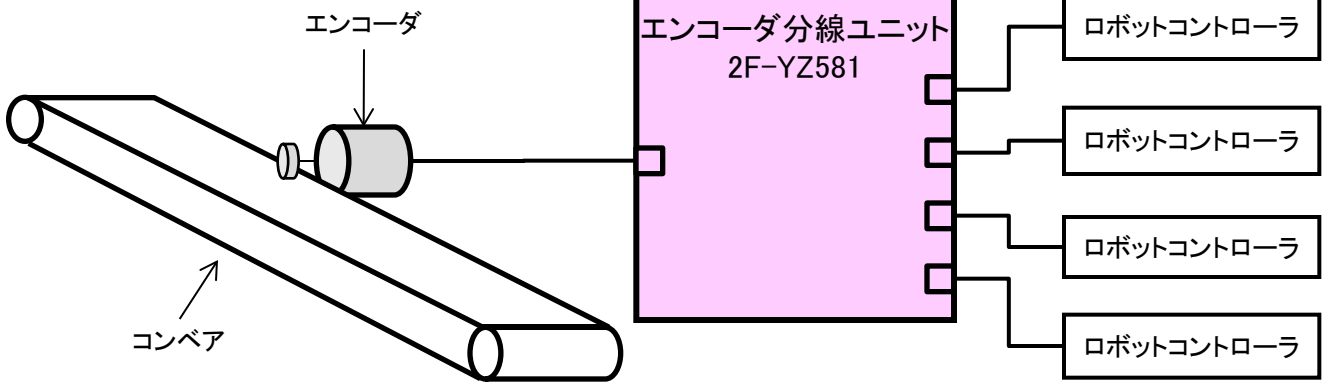
これまでの接続方法



エンコーダ1つに対してロボットコントローラ1台のみの接続



エンコーダ分線ユニットを使用した接続方法



エンコーダ1つに対して2台以上のロボットコントローラを接続可能